

指導者資格について

適応種別

【公認スタートコーチ】

(生涯種別) 中学生男女, 小学生男女, エルデスト, エルダー, レディース,
壮年, 実年, シニア, ハイシニア, 一般男子, 教員

(学生種別) 高校

大学 (大学は学生が監督の場合は可)

【公認コーチ1・コーチ2・コーチ3・コーチ4】

(競技種別) クラブ、実業団

(学生種別) 大学

※ 国民スポーツ大会に出場する監督は公認コーチ1以上

公認指導者規定第2条 (指導者の種類)

公認スポーツ指導者の種類は、次の各号の通りとする。

- (1) JSPO及び本会認定資格
 - ① 公認ソフトボールスタートコーチ
 - ② 公認ソフトボールコーチ1
 - ③ 公認ソフトボールコーチ2
 - ④ 公認ソフトボールコーチ3
 - ⑤ 公認ソフトボールコーチ4

公認指導者規定第8条 (指導者資格取得の義務化)

本会主催の公式試合の公式試合(都道府県予選大会・地区予選大会を含む)に出場するチームの監督・コーチは、原則として、本規程第2条の有資格者でなければならない。ただし、監督またはコーチが資格を有していない場合においては、チーム内に有資格者(監督代行になり得るもの)がいなければならない。

公認指導者規定第10条 (競技会における指導者資格の確認)

公式試合出場時における資格の確認は、大会参加申込書に、取得資格名・登録番号等を記載する欄を設け、大会プログラムに掲載する方法によって行う。大会競技委員長は、記載された内容をもとに資格の確認を行う。また、当該試合を担当する大会役員または競技役員は身分証明書により本人確認を、有効期限内の指導者登録証等本人の登録が確認できるものにより指導者資格の確認を行う。なお、有資格者は試合中ベンチ内にいなくてはならない。